

保健体育科 単元構想シート

作成者：有本 千裕

- 1 学 年 第1学年
- 2 単元名 バレーボール
- 3 単元の目標

- (1) ペアやグループで課題を見つけ、積極的に声をかけ合い学び合いができる。
- (2) ペアやグループの課題を見つけ、改善策を考え、自分の言葉で表現することができる。
- (3) 声かけやアドバイスをを行い、パスやサーブなどの基本技能を習得し、ラリーを続けることができる。
- (4) バレーボールの技術の名称や技能ポイント、試合の進め方やルールを理解することができる。

4 本校が育成を目指す資質・能力とその手立て

資質・能力	資質・能力を身に付けさせるための手立て
知ー①	めあてに対する成果と課題を発表させる。学習カードにふり返りを記入させる。
思ー①	お手本や映像から上手に行うためのポイントを見つけさせる。
思ー②	お手本と比較してペアやグループの課題を見つけ、改善策を考えさせる。
思ー③	見るポイントを指定し、ポイントを踏まえて説明させる。
主ー①	自分で課題を発見し、既習事項を用いて解決方法を見つけさせる。コツをアドバイスしながら解決方法を実行させる。
他ー①	ペア学習やグループ学習を毎時間取り入れ、他者と協力しながら課題を解決していく場の設定をする。
他ー②	仲間と意見を交流して自分の考えを深めさせ、振り返りを発表させる。

5 単元の計画（全9時間）

学習過程	時	☐ 本時のめあて ☒ 学習内容	評 価					
			関	考	技	知	評価規準 (評価方法) 【資質・能力】	※評価規準の太字ゴシック体の部分において本校が設定した資質・能力を評価する。
課題の設定	1	☐ バレーボールの特性や基本技能を知り、 ☐ バレーボールに慣れよう。 ☒ ボールを使った体づくり運動をする。 ☒ バレーボールで身に付ける基本技能の確認をする。	◎				運動に積極的に取り組み、ペアに声かけやアドバイスをを行うことができる。 (ワークシート・行動観察)	
整情報・の 分析集	2	☐ ペアでポイントの声かけをしながらパス練習をしよう。 ☒ オーバーハンドパス ☒ アンダーハンドパス ☒ グループでラリー		○		◎	・パスのポイントを意識して仲間と協力して意欲的に練習することができる。 ・ ポイントとなる言葉を用いて声かけや振り返りができる。 【思ー①】【知ー①】 (ワークシート・行動観察)	
	3	☐ ペアやグループでポイントの声かけをしながらパス練習をしよう。 ☒ オーバーハンドパス ☒ アンダーハンドパス ☒ アンダーハンドサービス			◎		・ペアやグループで協力して声かけを行い意欲的に練習し、 ポイントを意識してパスの技能を向上させることができる。 【主ー①】 (ワークシート・行動観察)	

整 理 ・ 分 析	4	○ペアでポイントの声かけをしながら基本 技能を確認しよう。 ●パスゲーム ●アンダーハンドサービス ●レシーブ		◎	○	・お手本や技術ポイントと 比較してペアの課題についてアドバイス をすることができる。【思－②】 ・自己の課題を考え、技能を向上させることができる。 (ワークシート・行動観察)
課 題 の 設 定	5	○練習した技能を使って試合形式でラリー を続けよう。 ●試合の行い方を知る。 ●ボール投げ入れのゲーム ●前回見つけたポイントを生かしなが らゲームを行う。	◎		○	試合の進め方を理解し、意欲的にゲームに参加 することができる。また、仲間に声をかけ合って練習ができる。 【知－①】 (ワークシート・行動観察)
整 理 ・ 分 析	6	○チームでラリーを続けるためのポイント を見つけて、ポイントを共有しよう。 ●色々なポジションを試してみる。 ●サーブ、キャッチありのゲーム ●各チームの意見交流で理由をつけて説明する。		◎	○	・めあてに対する 考えを根拠を持って説明し、グループで意見を交流 することができる。【思－③】 ・ラリーを続けるために基本技能を安定して行うことができる。 (ワークシート・行動観察)
	7	○他グループの意見を参考にしてラリーを 続けよう。 ●各チームの意見を参考にラリーを続けるポイントを見つける。 ●色々な意見を取り入れながら、工夫してゲームを行う。		◎	○	・交流した意見から 考えを深め、自分のグループに活用して課題を解決 することができる。【他－②】 ・ラリーを続けるために基本技能を安定して行うことができる。 (ワークシート・行動観察)
ま と め ・ 創 造 ・ 表 現	8	○チームの課題から目標を持ってゲームを 楽しもう。 ●ラリーを続けるためのチームの課題から目標を持ってゲームを行う。 ●ポイントを意識しながらゲームを楽しむ。	○		◎	・チームの課題から目標を設定し、 目標に向けてチームで協力しながら課題を解決 していくことができる。【他－①】 ・仲間と意見を交わしながら学習を進めることができる。【他－②】 (ワークシート・行動観察)
振 り 実 返 行 り	9	○ペアやグループで協力して身に付けた技 能を発揮しよう。 ●技能テスト ●バレーの授業の振り返り			◎	技能ポイントを意識して技能テストに取り組み、力を発揮することができる。 (行動観察)

6 単元開発のポイント・学習を終えた生徒の姿

○単元開発のポイント

- ①ペアやグループでの学習を通して声かけやアドバイスを積極的に行い、基本技能（パス、サーブ）とポイント等の知識を習得させる。
- ②コート of 広さの工夫やサーブのキャッチ、バウンドOKなどのルール of 工夫によって、ラリーを続ける目標に意欲的に取り組ませる。

○学習を終えた生徒の姿

- ①自己やグループの課題を把握し、改善に向けて仲間と協力して意欲的に活動に取り組むことができる生徒。
- ②ポイントを踏まえたアドバイスや声かけ、振り返りができる生徒。